

富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科（旧：環境工学科）

学校のウェブサイト <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

授業の組み合わせパターン 1（2016年度以前入学生）

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	環境基礎生物学 水圏生物学
ビオトープ論	ビオトープ論 環境論I 森林流域管理
環境関連法	環境政策論 ビオトープ論 森林流域管理
専門科目	
計画部門	環境計画学 フィールド実習
施工部門	環境修復工学 水循環工学 フィールド実習

平成25年2月28日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科（旧：環境工学科）

学校のウェブサイト <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

授業の組み合わせパターン 2（2017年度以降入学生）

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	環境基礎生物学 水圏生物学
ビオトープ論	ビオトープ論 環境論I 森林流域管理
環境関連法	環境政策論 ビオトープ論 森林流域管理
専門科目	
計画部門	環境計画学 環境論I
施工部門	環境修復工学 社会基盤工学概論 河海工学 環境論I

平成29年2月17日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科（旧：環境工学科）を （ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)
なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

富山県立大学 工学部 環境工学科			
授業の組み合わせパターン 1 (2016年度以前入学生)			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ論	ビオトープ論、環境関連法
		フィールド実習	計画部門
		環境基礎生物学	生態学
		環境計画学	計画部門
		環境政策論	環境関連法
		環境論I	ビオトープ論
		森林流域管理	ビオトープ論、環境関連法
		水圏生物学	生態学

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科（旧：環境工学科）を （ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

富山県立大学 工学部 環境工学科

授業の組み合わせパターン 1 (2016年度以前入学生)

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ論	ビオトープ論、環境関連法
		フィールド実習	施工部門
		環境基礎生物学	生態学
		環境修復工学	施工部門
		環境政策論	環境関連法
		環境論I	ビオトープ論
		森林流域管理	ビオトープ論、環境関連法
		水圏生物学	生態学
		水循環工学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科（旧：環境工学科）を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

富山県立大学 工学部 環境工学科			
授業の組み合わせパターン 2 (2017年度以降入学生)			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ論	ビオトープ論、環境関連法
		環境基礎生物学	生態学
		環境計画学	計画部門
		環境政策論	環境関連法
		環境論I	ビオトープ論、計画部門
		森林流域管理	ビオトープ論、環境関連法
		水圏生物学	生態学

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科（旧：環境工学科）を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

富山県立大学 工学部 環境工学科			
授業の組み合わせパターン 2 (2017年度以降入学生)			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ論	ビオトープ論、環境関連法
		社会基盤工学概論	施工部門
		環境基礎生物学	生態学
		環境修復工学	施工部門
		環境政策論	環境関連法
		環境論I	ビオトープ論、施工部門
		森林流域管理	ビオトープ論、環境関連法
		水圏生物学	生態学
		河海工学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名